

郷の集い

発行 文芸部
編集 責任者 美
印刷 所 久野印刷株式会社

前期を返りみて

会長 高戸 薫

私が昨年森川会長の前職を、手資料の会計繰入に依る引受けましてより最早一ヶ月は夢の様に過ぎ去り任期も後半を迎える事になりました。前期一ヶ月を振り返って見ますと、第一に本校が一番のぞんでおりましたブルー建設が、地元皆々様の絶大なる御協力の元完成を見まして、本年度七月下旬よりこれが最大限に利用され、又母親学級の委員重点主義に依る運営、交通安全母の会の結成に依る支部活動の活発化、自家用車協会費徴集に依る会費

より豊かに

学校長 北川 耕造

芦原町が三千六百万円の巨費を投じた給食センターが、いよいよ開設の運びとなりました。これによって、戦後二十数年続いたパン食中心の学校給食が、米飯中心の完全給食に切替わるわけで、正に画期的なことと申せましょう。学校給食の目的は(1)日常生活における食事について

交通安全について

本荘 駐在所

昨年の交通事故による死者 歩かせる。一、一万六、七六五人、傷者は九八万一、〇九六人で、死者を合わせますと一〇〇万人近くになり、悲しいことに、わが国の史上最高を記録しました。県内でも、今年の五月初めころまでに、約五十人、あまりが亡くなって、おりま

正しい理解と望ましい習慣を養うこと。(2)学校生活を豊かにし、明るい社交性を養うこと。(3)食生活の合理化、栄養の改善及び健康の増進を図ること。(4)食糧の生産、配分及び消費について正しい理解に導くこと。給食費は現在より少々高く小学生一食七十円(中学生七十五円)ですが、芦原

新任の先生

一年担任 小嶋和子

この度の異動で本校に御世話になる事になりました。至らぬ者でございますが、着任して先ず感心しました事は、校舎内の清掃が行き届いて、床が鏡のように光っている事でした。また、いろいろの施設が完備されて、子供達が学習しやすい環境が出来ています。この恵まれた環境の中で、素直で明るい子供達と手を取りあわせて、毎日楽しく愉快に過ごして行きたいと思っております。

このたびの教員移動で、環境の整った本校に勤務することになりました。本校下は「地域ぐるみの教育熱心と聞いております。着任して三ヶ月足らずですが、なるほどと、うなづける点が多々あります。教育に携わる者として、「教育とは何か」と時々、自問する事がありますが、現代の情報化時代と言われる、目まぐるしい社会動向に人間が追いまわされて、

御挨拶

宮前 齊藤 豊

私はこの度、皆様の暖かい御推薦の御言葉を頂き、町議会議員として頂く事に成りました。私自身感激であり、同時に責任の重大さに身の引締る思いを持つ者であります。又、色々な事業の発展と政策についても先輩各位の努力の賜であり、これを受け継ぎさらに発展を計るのが私達の責任であります。

の格別の御協力をお願い致します。町政に望みかける事に喜びを感じ、感謝の気持ち忘れず、明日と云う未来に希望を燃やし、お互いが幸せに生きようではありませんか。

いのち

北本堂 篠 崎

人間は誰しも死にたくはない。「人間は万物の霊長である」とは云っても悲しきかな、自分の未来については、誰一人として知る事ができず、やがては死ななければならないものなのです。

最近の新聞、テレビ、ラジオ等では毎日のように、殺人、自殺、事故死等が報道されておりますが、これらは余りにも軽率な事であり、命を粗末にはしてはいけません。

新郷の起り

中浜 山田 政吉

「郷の集い」と言う新聞を出すので何か書いてほしいと言われ、新郷と言う意味の起りを自分勝手に想像して書いて見た。

昔、当地方は海が湿地であった所が、いつか土が堆積し耕土となり、人々が農耕に従事する様になった所に用水がはいり所から十郷用水の末端にある土地を十郷の郷に新しい新郷を加え、新郷と言う様に昔の人が土地名を付けた事を、今更感心している次第です。

母親学級に

よせて

河間 青木 伸子

現在のPTAは月謝のいらぬ女大生といわれています。本来のPTAの姿、有り方とは異にして行くのも社会情勢の所かも知れません。それだけに主婦に与えられた課題責任もまた大きいと思われまふ。今年から母親学級は自主的運営となりました。各クラブとも講師の先生をお招きして、なお一増充実した内容にする事になりました。それには第一にクラブ活動の態度が大切であります。

雨の修学旅行

宮前 齊藤 敏枝

一週間も前から持ち物を入れたり出したりして、待ちに待った修学旅行。朝早くから弁当を作り学校まで見送りに行くところ、ぼつりぼつりとおはなはれぬ雨。たいした事はないよ、とほげましながら見送ったけれど雨はだんだんひどくなる。仕事をしていて今頃どうしているかと子供は事ばかり気になる。あくは母と学校迄むかえに行き元気が顔と楽しかった思い出話をきき、雨の事も忘れ旅の話をすると、良かったな事だも無く無事に帰れと思う。

楽しかった修学旅行

六年 小島 潔

五月二十八日、金曜日、信吉山のお寺から起きて、歯をみがき、朝食をすましてから、バスに乗って奈良公園にむかった。このことが、ぼくにあって一番心に、残った所だから書いた作文だ。今日は、雨が降らなかつたので、きのうよりもよかつた。あいにきのうと同じように、波松となかよくないだろうと思ったが、みんなだいが友だちができたらしく、とてもうれしそうな顔でいよこの子と、話をしている。奈良に行くと、しかがいびのびのびと、ガイドのおじさんのあとについて行く、なにかをポケットから出して前に出すと、礼をした。よくなれていながら、目を見て、みんなが行った。走っておいとくと、大きな門があった。そう、これが有名な大仏だ。ぼくはこれを一回でも見たいから、四メートルもある八角の堂の近くに行き、東大寺の中に入り大仏を見て、思わず「わあ……」と、声をあげ、びびりしてしまつた。

母親学級行事

五月二十四日開講式

五月二十四日開講式を行い、齊藤社教事先生の講話のあと、全体会を開き本年度の運営について、青木校長さんを中心に行う話し合った。その後、運営委員会を開き次のような計画をたてた。

愛護会事業計画

- 4 定期総会、全体委員会
- 5 母親学級開講式
- 6 郷の集い発行
- 7 母親学級級開講式
- 8 勤労作業
- 9 運動会に参加
- 10 母親学級級開講式
- 11 母親学級級開講式
- 12 廃品回収

我が子

中浜 土田 閣美

母日のたつのは早いもの、坊主が生れては四年が過ぎ去り、毎日赤ん坊の様な子が四月からようちえんです。よろしく歩きからおむつの取れるまでほんとうに子供の成長にはびっくりします。私の家はここの数年小学校にはえんがなくなりました。近所の友達と元氣よく登校し帰ってくる様子も、そこへ友達の家にあそびに行つて来ます。元氣よく見ると、親としての責任をひしひしと感じた次第です。

子どもと共に

中浜 一父兄より

この前までは人が今日は母親学級とか父兄会だといつても自分達にはまだ縁遠いもののように思われたものだ。それが先日部落の役員の方に、学校の新聞の原稿を書いてくれと云われてみて、今年から自分達も母親学級などに仲間入りさせてもらうようになったのだと思ふようになった。我が子の成長の早さをおどろくと共に、親としての責任をひしひしと感じた次第です。

子どもと共に

中浜 一父兄より

五月二十八日、金曜日、信吉山のお寺から起きて、歯をみがき、朝食をすましてから、バスに乗って奈良公園にむかった。このことが、ぼくにあって一番心に、残った所だから書いた作文だ。今日は、雨が降らなかつたので、きのうよりもよかつた。あいにきのうと同じように、波松となかよくないだろうと思ったが、みんなだいが友だちができたらしく、とてもうれしそうな顔でいよこの子と、話をしている。奈良に行くと、しかがいびのびのびと、ガイドのおじさんのあとについて行く、なにかをポケットから出して前に出すと、礼をした。よくなれていながら、目を見て、みんなが行った。走っておいとくと、大きな門があった。そう、これが有名な大仏だ。ぼくはこれを一回でも見たいから、四メートルもある八角の堂の近くに行き、東大寺の中に入り大仏を見て、思わず「わあ……」と、声をあげ、びびりしてしまつた。

子どもと共に

中浜 一父兄より

説明を聞くと、耳の長さが二メートル以上、これにもびびりし、こしをぬかすぐらいいだつた。それから、ぐるりと回って、大森君と青木君が、大仏の鼻の中の大きさと同じくらいな穴を通つた。こつちには、東大寺のもつちが、去年、行なわれた万国博覧会の古川パビリオンの写真もあつた。

子どもと共に

中浜 一父兄より

古川パビリオンはほくも入つたのだから、七じゅうのうを入つたのだと思ふ。いよいよ山が見えてきた。せんべいも買つてきた。みんなせんべいを買つて来た。次に行くのは、二月堂、三月堂、四月堂だ。長い階段を登り、やっと着くと、目の前に古い三月堂、後四月堂、左前に二月堂、うわさによれば、三月堂が一番古いらしいので、よく見ておいた。これは五年生の時ならつたのでよくわかつた。

子どもと共に

中浜 一父兄より

昨年と変わったところは、一、クラブの編成を生花、手芸、読書、体育の四つとし、クラブの質を高めるために、外部から講師を招くこととした。

生花、手芸、読書、体育